

気軽に楽しめるニュースポーツ

# ターゲット・バードゴルフ の遊び方



ご不明な点などがございましたら、お気軽に  
下記までお問い合わせ下さいませ。



ターゲット・バードゴルフはバドミントンの羽をゴルフボールに取りつけたようなボールをゴルフクラブ（ピッチングウェッジ）で打つため、狭いコースでも飛距離がでないでフルスイングができて壮快感もあり、初心者到手軽なスポーツです。

このような、羽根つきボールを使用するため滞空時間が長く、スピードもでないので安全である。

又、ホールはパラソルを逆にした形なので、ボールをふわりと高く打ち上げる技術がいるが、ホールインしたときは壮快です。



**(財) 愛媛県スポーツ振興事業団**  
愛媛県松山市上野町乙46  
TEL 089(963)3211 FAX 089(963)4104

## チーム編成

通常は4人を一組としてコースをまわる。(各ホールからスタートできるため、一度に多くの者がプレイすることができる)

## 用具



## コース

公園やグラウンドなどでその場所の地形や広さに合わせてホールの距離、数が設定できる。

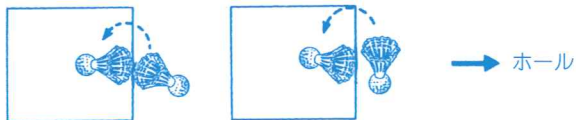
普通、公認仮設コースの場合(使用するクラブはピッチングウェッジ)ショートホール(パー2、約15~20m)、ミドルホール(パー3、約30~40m)、ロングホール(パー4、約45~60m)とする。

1ラウンドを18ホールとした場合、ショートホール4、ミドルホール10、ロングホール4を標準とする。

フェアウェイの幅は3~6mを原則とする。

## ゲームの進め方

- ホールのスタート地点でスイングマットの上にボールを置き、ホールを目標にピッチングウェッジでボールを打つ。
- 2打目以降は、ホールから遠いボールを先にプレイする。ホールに向かってボールの真後ろにスイングマットを置き、ボールをひろいあげマットの最前方にボールを置いて打つ。
- ボールがOBになった場合は1打付加し、ホールに近寄らないようにコース内にもどしてプレイする。
- 順次ホールをめがけ、アドバンテージホール、又は、セカンドホールの中に入るまで打つ。
- 1ホール終了後その打数を記録する。
- 次のホールに移り、そのホールのプレイヤーが終了してからスタートし、コースをまわる。2ホール以降は、前のホールで少ないスコアのプレイヤーからプレイする。
- 全ホール終了後、打数を合計し少ないものが勝者となる。



ブレースの仕方

## ストローク

- ボールを打つ意思でクラブを振れば、から振りも1ストロークとなる。
- ボールはクラブのヘッドで正しく打つ。
  - ・押し出し、かき寄せ、すくい上げは2打付加する。
  - ・2度打ちはストロークの1打に、別に1打を付加する。

## ホールイン

- ホールインとはボールの羽の部分を除く球状部分が、ホールの内側に停止したときのことをいう。
- ホールのライン内側部分の上にあるとき、球状部分の半分以上が内側であればホールインとする。
- ホールインした場合の打数の数え方
  - ・アドバンテージホール 打ったショットの数
  - ・セカンドホール 打ったショットの数+1打



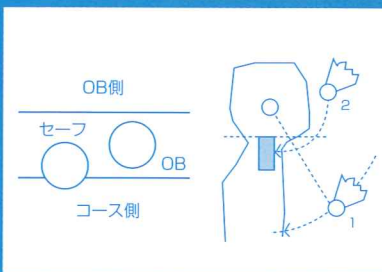
## アウト・オブ・バウンズ (OB)

OBとはプレイが禁止されている地域のことをいう。OBの線自体は、OBとする。

- ・幅をもった線の場合、線のコース側の境目が境界線であり、ボールの球状の一部分でもコース内にある場合はOBとはならない。

OBの処置

- ①コンパス方式
  - ・ホールに近寄らない距離のコース内に戻し、1打付加して次のストロークを行なう。
- ②ホールエリアを設定する場合
  - ・コンパス方式でボールを戻すとホールエリア内になる場合、ホールエリアマークの後方よりストロークする。



## 注意事項

- ストロークを行う前に周囲の安全を確認しなければならない。
- プレイヤーがストロークを使用するとき、他の者は動いたり、話したりプレイの邪魔をしてはいけない。
- 前の組がボールの届く範囲外にすむまでプレイしてはいけない。